

おぐい



2025

2

No. 844

● 広報

今年1年の無病息災を祈る ～大さいず焼き～

今年も1月中旬に小正月の伝統行事「さいず焼き」が町内各所で行われました。これは正月飾りや古札、書初めなどを円錐状に組んだわらと一緒に焚き上げるものです。

18日には町民の森（大宮地内）で町内全域からお札や正月飾りを受け付け、お焚き上げる「大さいず焼き」が初めて行われました。町内から多くのかたが訪れ、来場者はさいず焼きの火でもちやマシュマロなどを焼いて食べながら、今年1年の無病息災や家内安全を祈っていました。



地域に留学生がもたらすもの

～高校魅力化の取り組みの一つとして～



小国高校では、令和2年度に内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」の採択を受け、令和3年度に高校2年生の1年間留学する「地域みらい留学365」を、令和4年度からは内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して3年間を小国高校で過ごす「白い森留学」を開始し、全国から地域留学生を受け入れてきました。

そして今年度、小国高校で3年間を過ごした白い森留学生在が初めて卒業することとなり、次のステージが見えてきています。

今回は、これまで小国高校と町が協働して取り組んできた高校魅力化や、留学生を受け入れたことによる小国高校生の変化と今後の展望等について紹介します。

小国高校の魅力化

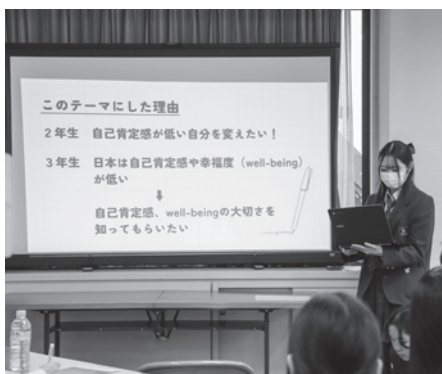
山形県立小国高等学校（以下、「小国高校」）は昭和23年の開校以来、本町の高等教育や人材育成を担ってしてきました。

しかし、少子化や進路の多様化による入学者の減少、県の高校再編の流れなど、小国高校を取り巻く環境は厳しさを増しています。

そのような中、小国高校では、保小中高一貫教育の最高学府として、国際教育やICTを活用した情報教育を推進するとともに、高校・地域・町が協力し、高校の魅力を高めるため取り組んできました。

小国町の豊かな地域文化に浸り、地域のかたがたとの対話を通じて、自分の可能性を発見・表現していく白い森未来探究学の実施や、全国の小

特集 地域に留学生がもたらすもの ～高校魅力化の取り組みの一つとして～



▲白い森未来探究学発表会の様子

規模校に通う生徒たちが交流し、地域や学校について語り合う全国高等学校小規模校サミットの開催などを通じて、高校の魅力向上を進めています。

高校魅力化を推進する中、近隣市町に対して行ってきた生徒募集についても範囲を広げ、留学生の受け入れを検討し、令和2年度に内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」の採択を受け、令和3年度に「地域みらい留学365」を、令和4年度からは内閣府の交付金を活用して「白い森留学」を開始しました。

留学生受け入れによる変化

「地域みらい留学365」は、留学生が地元の高校に在籍したまま、高校2年生の1年間のみ小国高校で過ごす制度で、町内出身の生徒たちとともに学びながら、小国町での生活を体験します。また、「白い森留学」は小国高校に入学し、町内出身の生徒たちと一緒に3年間を過ごすもので、より深く小国の豊かな地域文化に触れ、小国ならではの自然や伝統行事等を体験できます。

「地域みらい留学365」の受け入れから4年、「白い森留学」の受け入れから3年が経過し、小国高校生には様々な変化が生まれています。

町外からの異なる視点を持つ留学生と交流することにより、町内出身の生徒たちが小

国の魅力や価値を再認識し、町に対してポジティブな感情を持てるようになりました。

また、留学生を受け入れたことにより、寮での生活をサポートするハウスマスターやホームステイの受入先のかたなど高校生と日常的に関わる地域のかたが増加しました。それにより、そのかたがたを通じて、地域のイベントや行事に高校生が誘われる機会が増え、地域との交流も広がりました。

このほか、小国高校の活動が活発化することで県内外のメディアに取り上げられる機会も増え、町の認知度向上につながっています。

これまでの留学生受け入れと今後の展望について、小国高校3年生の担任である加藤真央先生にうかがいました。

「生まれ育った環境が異なる生徒たちが3年間一緒に過ごすことは、町内出身の生徒にとっても、留学生にとつて

も苦労する面があったと思います。互いの違いを認め、受け入れることは容易ではありません。しかし、その違いを楽しめるようになると、学校生活ひいては、今後の人生もより豊かなものになると思います。

この3年間の高校生活の中で自分たちの当たり前を見つめ直し、互いに尊重し合い、違いを楽しんだ経験は社会に出てから生きるものだと思います。

留学生受け入れの課題として、保護者のかたとの連絡・



▲寮では季節のイベントも行われている

特集 地域に留学生がもたらすもの ～高校魅力化の取り組みの一つとして～



▲抜穂祭に参加し、稲刈りを体験

調整や書類のやりとりをどのようにスムーズに行うかが挙げられます。直接、会って話をする機会が少ないため、伝えたいことが正確に伝わらない場面も出てきます。この点については、町教育委員会とも協力しつつ、改善策を考えていきたいです。

今後の展望としては、留学生が特別な存在ではなく、小国高校の生徒として自然に受け入れられ、多くの小国高校生が地域に飛び出し、様々な人たちと交流し、関わる機会を作っていきたいです」

小国高校での3年間

白い森留学生の佐藤秀亜^{すあ}さん（3年・東京都出身）は当初、出身地の高校への進学を

考えていましたが、白い森留学の存在を知り、新しいことに挑戦したいと思い小国高校に入学しました。より地域と関わることでできるホームステイを選択し、今では第二の実家といえるくらいになじんでいます。

「高校生活では、自然にみんなと仲良くなることができました。

小国町で生活し、驚いたことは、様々な地域行事やイベントに誘ってもらえることです。生まれ育った地域では伝統行事に参加する人は決まっています、あまり参加しませんでした。小国町に来てからは様々なかたに誘っていただけ、大宮神社の抜穂祭や地区

のお祭り、さいず焼きなどに参加しました。このように、地域の人たちみんなで伝統行事を守っていく姿がいいなと思いました。

高校卒業後は関東地方の大学に進学しますが、これからも小国町と関わっていききたいと思っています。よさこいサークルのおぐに舞波の一員として芸能まつりで踊りを披露してきたのですが、今年開催される芸能まつりにも参加したいと思っています。また、大学卒業後の進路として、山形県内に就職するのもいいなと考えています」

町内出身の阿久津七香^{ななか}さん（3年）は留学生とともに過ごした高校生活について、「最初は緊張し、留学生とあまり話すことができませんでしたが、自然が好きといった共通点が多いことを知り、気がつけば気軽に話せるようになっていました。

これまで私は積極的に地域

に出ていきませんでした。しかし、留学生たちに誘われて一緒に町を散歩したり、地域のイベントや行事に出たりするようになりました。

また、留学生と過ごすことによって、町の外の人から見た小国町を知ることができました。今までは小国に対してマイナスイメージを持っていましたが、その魅力を再認識し、いいところなんだと思うことができました」と留学生と交流することによる自身の変化を交えながら、お話ししてくれました。

また、飯田晴基さん（3



▲左：阿久津七香さん 右：佐藤秀亜さん

年)の保護者である飯田宏美さんに留学生の受け入れについて、どのような思いを持っていたか、うかがいました。

「小国は都会に比べて遊ぶ場所が少なく、留学生の子どもたちが町での生活を楽しめるのか心配していました。しかし、子どもから留学生を山や川に連れていき、遊びかたを教えた話を聞いたり、一緒に芋煮会やBBQを楽しむ姿を見たりすることで、心配する必要はなかったと感じました」

また、留学生と過ごすことにより感じたお子さんの変化や、留学生との関係についてお聞きすると「小国の子どもたちは山や川などの自然に囲まれていることが当たり前だと思っています。しかし、留学生が小国の自然を素晴らしい、楽しいと言ってくれることで、この環境で暮らすことが当たり前でなく、幸せなことだと感じてもらえるようになった」

りました。

以前、留学生に小国町でやってみたいことを聞いた時、「花火をしたい」と言われしました。都会では、住宅が密集しているなどの理由で、気軽に花火やBBQを楽しむことができないそうです。このように、小国では普通に楽しめることが、他の地域ではできないことがあるということも知ったようです。

留学生の子どもたちとは一緒にテスト勉強をしたり、町外に遊びに行ったりと日々楽しく過ごしているようです。また、自身の出身地に戻って



▲左：飯田晴基さん 右：飯田宏美さん

いった地域みらい留学365の留学生とも交流が続いています。学校祭や小規模校サミットの際に、小国に留学していた子どもたちが遊びに来てくれました。また以前、家族で関東に行った際、子どもが、『地域みらい留学365』に参加した留学生と連絡を取り、会いに行っていました。この関係は高校を卒業した後も続いていくと思います」とお話しいただきました。

地域とともに

小国高校では、地域と協働し、高校魅力化に取り組むようになってから、高校生と地域住民の交流による地域の魅力の再認識や新たな価値の発見といった地域づくりの面でも重要な役割を担うようになりました。留学生を受け入れ、小国高校の活動がより活発になったことで、地域との関わりが

りが強くなっています。

近年、地域留学を受け入れる高校が全国的に増えており、今後、留学生の確保は難しくなっていくと予想されます。そのような中、高校生を受け入れ、ともに活動してくれる地域のかたがたの存在は、留学生が小国町を選択する要因の一つになるのではないのでしょうか。

町では、今後も小国高校や地域と協働した高校魅力化に取り組むとともに、留学生の受け入れをサポートしながら、地域の活性化を図っていきます。

小国高校生の活動発表会を開催します

小国高校生が学校生活の中で取り組んできた活動について発表します。ぜひお越しください。

- 日時 2月27日(木)18時～
- 場所 おぐに開発総合センター集会室
- 問合先 教育振興課 (☎62-2141)へ



本町の交通安全に貢献

交通安全協会・安全運転管理者協議会表彰式

12月18日、小国警察署で交通安全協会・安全運転管理者協議会表彰式が開催され、五十嵐やす子さんが東北管区警察局長・東北交通安全協会会長表彰を受賞しました。

他の受賞・受章者は下記のとおりです。

【東北管区警察局長・東北交通安全協会会長表彰】

優良運転者 五十嵐やす子さん

【山形県警察本部長・山形県交通安全協会会長連名表彰】

民間交通功労者 高井晶子さん／優良安全協会役員 平山敏博さん

優良運転者 鈴木幸生さん、高橋恭史さん

民間交通功労団体 伊佐領老人クラブ

【山形県警察本部長・山形県安全運転管理者協会会長連名表彰】

交通安全優良事業所 小国町役場／優良安全運転管理者 渡辺富美子さん



【交通安全功労者 今 正逸さん／優良運転者 伊藤広美さん、鈴木のり子さん】

交通安全功労者 今 正逸さん／優良運転者 伊藤広美さん、鈴木のり子さん



【“社会を明るくする運動”西置賜地区作文コンテスト 小学生の部 最優秀賞】

小国小学校5年 川上礼愛さん

【“社会を明るくする運動”西置賜地区作文コンテスト 中学生の部 優秀賞】

小国中学校1年 舟山絢音さん

小国町防犯広報作品コンクール・“社会を明るくする運動”西置賜地区作文コンテスト

町内小中学生を表彰

12月19日、おぐに開発総合センターで令和6年度小国町防犯広報作品コンクール及び第74回“社会を明るくする運動”西置賜地区作文コンテストの表彰式が開催されました。受賞者は下記のとおりです。

【山形県防犯広報作品コンクール 防犯標語 小学生の部 優秀賞】

小国小学校5年 伊藤咲喜さん

【小国町防犯広報作品コンクール 防犯ポスター部門 会長賞】

小国小学校6年 岡村凪人さん

【小国町防犯広報作品コンクール 防犯標語部門 小学生の部 会長賞】

小国小学校5年 伊藤咲喜さん、塚原美紅さん

叶水小学校6年 池田そらさん

【小国町防犯広報作品コンクール 防犯標語部門 中学生の部 会長賞】

小国中学校1年 伊藤美音さん

小国中学校3年 岩崎りあんさん、小山瑠璃さん

小国町のさらなる発展を誓って

令和7年新春賀詞交歓会

1月8日、ショッピングセンターアスモにて令和7年新春賀詞交歓会が行われ、町内各企業・団体の代表者等65人が参加しました。

小国町商工会佐藤靖彦会長から「ご参会の皆様のお力添えもいただきつつ、町の元気づくりに取り組んでいきたい」と主催者挨拶等があった後、鏡開きが行われました。参加者は年頭のあいさつを交わし和やかな雰囲気の中町内のさらなる発展を誓い合いました。

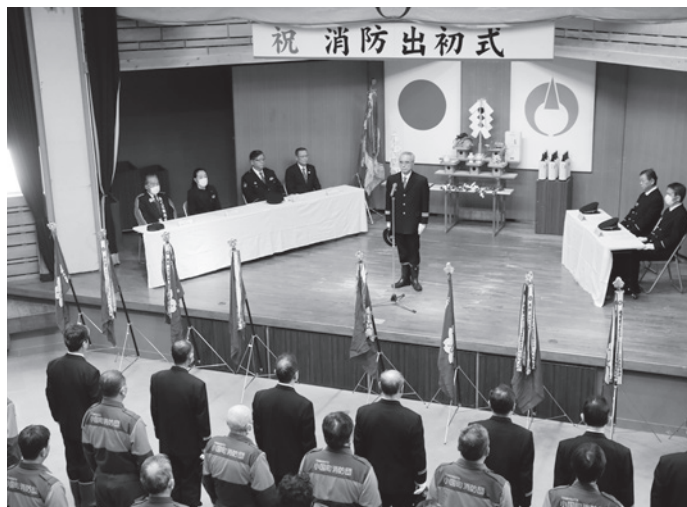


令和7年小国町消防出初式

思いを新たに 無災害を祈願

1月12日、小国町消防出初式がおぐに開発総合センターを会場に開催されました。

式では、今年1年の安全祈願が行われた後、山口誠一団長が「消防団員として町民の皆さんの期待に応えるためには心身ともに健康でなければなりません。災害時に安全・確実・迅速に出動できるよう万全の備えをお願いします」と訓示され、出席した団員は気持ちを新たにしていました。その後、消防団車両による防火パレードが行われ、町内各地で火災予防を呼びかけました。



第42回 つる細工講習会

おぐにの手仕事を学ぶ

1月24日から26日にかけて国民宿舎飯豊梅花皮荘を会場につる細工講習会が開催され、町内のほか神奈川県、千葉県などから18人が参加しました。つる細工作家の落合なおさんから技術を学ぶ初心者向けの講習コースと経験者向けの交流コースが設けられ、各コースとも技術の向上に加え、参加者間の交流が活発に行われました。

なお、つる細工講習会は2月22日から24日にも開催予定です。詳細は小国町観光協会(☎62-5130)にお問合せください。



木工館と子ども家具アーカイブ展

小さな国 小さな椅子

1月20日から2月2日まで、ショッピングセンターアスモにて「木工館と子ども家具アーカイブ展 小さな国 小さな椅子」を開催しています。東北芸術工科大学プロダクトデザイン学科の学生が小国の子どものためにデザインし、小国産の木材を使って木工館で製作された家具を展示し、来場者は実際に触ったり、座ったりしていました。

また、地域おこし協力隊の北風隊員が作製した木のスプーンやテーブルなどの作品展も同時開催されました。



町・県民税申告相談のお知らせ

令和7年度分（令和6年所得）の町・県民税申告相談を行います。申告相談は3月17日（月）までとなっておりますので、申告が必要なたは忘れずに申告してください。

■町・県民税申告が必要なた

申告が必要なたは、「令和7年1月1日現在で、小国町に居住されているかた」です。ただし、次に該当するかたは、町・県民税申告書の提出を省略することができます。

▼税務署に確定申告書を提出したかた

▼公的年金や年末調整済みの給与所得のほか収入のないかたなど

※申告書が送付されていないかたでも、令和6年中に公的年金や年末調整済みの給与以外に所得があつたかた、各種所得控除を受けたかたなどは、申告の必要があります。

■令和6年中まったく収入がなかったかたは？

申告書の職業欄に「収入なし」「学生」等を、所得金額の合計欄に「0」を記入し、提出してください。特に次のようなかたは忘れずに申告してください。

▼所得や税関係の証明書が必要なた

▼国民健康保険加入者または加入予定者およびその世帯主

▼介護保険および後期高齢者医療保険の加入者とその世帯主

▼国民年金免除申請をお考えのかた

※障害年金や遺族年金は、町・県民税の所得の算定には含まれないため、申告する収入、所得金額に記載せず、これらの収入のみの時は、収入なしと申告してください。

■申告に必要なもの

(1) 申告書

(2) マイナンバーカード

◇マイナンバーカードをお持ちでないかたは①および②の書類

① 番号確認の書類

個人番号通知カード等の個人番号を確認できる書類

② 身元確認書類

運転免許証や本人確認できる書類
※申告書を郵送または窓口で提出する際は、マイナンバーカードまたは①および②の写しが必要です。

は①および②の写しが必要です。

副町長に阿部英明氏再任

（任期は令和10年12月31日まで）

～再任のあいさつ～

副町長の阿部英明です。昨年の12月定例議会においてご同意を賜り、1月1日付けで副町長を拝命いたしました。職責の重さを改めて痛感し、身が引き締まる思いです。

いま、我が国は千年単位で見ても、類を見ない急激な人口減少、気候変動に伴う自然災害の激甚化、生成AI等の登場による急激なデジタルの進化、そして、政治や経済の混乱が毎日のように報じられ、不確実性という霧につつまれつつ2025年がスタートしました。私は、こうした事象により発生している自治体を取り巻く諸課題に対応しながら、町民の皆様が安心して暮らしていただけるよう努めてまいりますので、皆様が一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(3) 収入と支出が確認できる書類

◇給与・公的年金所得 令和6年の源泉徴収票

◇営業・不動産所得 收支内訳書
売上や仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など

◇農業所得 收支内訳書、出荷伝票、領収書、新しく購入した農機具などに関する書類、補助金交付金等の収入が確認できる書類など

※営業・不動産所得および農業所得については、事前に収支を整理してください。

◇雑所得・一時所得 支払証明書
や通帳など収入金額が確認できる書類

◇譲渡所得 売買契約書や経費の領収書、公共事業による売買の場合には3枚組の収用証明書

(4) 所得控除を受ける場合に必要となる障害者手帳、障害者控除対象者認定書等の各種証明書、生命保険料控除証明書など支払金額を証明する書類など

(5) 通帳など申告者本人の口座が確認できるものおよび口座の届出印

(6) 利用者識別番号等取得済みのかたは確認できる書類

※税務署から届く「確定申告のお知らせ」のハガキなどをお持ちください。

■問合先 税務課税政管理室（☎

62-2403）へ

令和7年度分 町・県民税 申告相談受付日程

月 日	相談会場	午 前		午 後	
		受付時間	対象地区	受付時間	対象地区
2月7日(金)	役場大会議室	9時～11時	全地区 (年金収入のみの方対象)	13時～16時	全地区 (年金収入のみの方対象)
2月10日(月)	役場大会議室	9時～11時	小国町1・2、地蔵町	13時～16時	緑町1・2
2月12日(水)	役場大会議室	9時～11時	坂町1・2	13時～16時	坂町3・5、駅前1・2
2月13日(木)	役場大会議室	9時～11時	栄町1・2	13時～16時	本町1・2・3
2月14日(金)	役場大会議室	9時～11時	兵庫館1	13時～16時	兵庫館2
2月17日(月)	役場大会議室	9時～11時	岩井沢1	13時～16時	上岩井沢
2月18日(火)	役場大会議室	9時～11時	岩井沢2	13時～16時	東原
2月19日(水)	役場大会議室	9時～11時	町原	13時～16時	あけぼの
2月20日(木)	役場大会議室	9時～11時	大滝	13時～16時	種沢
2月21日(金)	役場大会議室	9時～11時	松岡	13時～16時	綱木箱口、伊佐領
2月22日(土)	役場大会議室	9時～11時	休日相談	13時～16時	休日相談
2月25日(火)	役場大会議室	9時～11時	平林、西	13時～16時	旭町
2月26日(水)	役場大会議室	9時～11時	小芦、北	13時～16時	田沢頭
2月27日(木)	役場大会議室	9時～11時	増岡	13時～16時	幸町1・2
2月28日(金)	役場大会議室	9時～11時	大宮、宮の台	13時～16時	小渡
3月3日(月)	役場大会議室	9時～11時	館	13時～16時	若山、古田、金目
3月4日(火)	役場大会議室	9時～11時	尻無沢、今市	13時～16時	舟渡
3月5日(水)～7日(金)は、出先会場に向けシステムの切替作業を行うため、申告相談は行いません。					
3月10日(月)	旧あさひ保育園 (遊戯室)	9時30分～11時	越中里、長沢	13時～14時30分	六ヶ字
3月11日(火)	玉川コミュニティセンター (和室)	9時30分～11時	玉川、玉川新田、足水中 里、樽口	13時～14時30分	中田山崎、片貝、足野水、 市野沢、百子沢
3月12日(水)	水源の郷交流館 (多目的室)	9時30分～11時	上叶水、下叶水	13時～14時30分	新股、河原角、上大石沢、 下大石沢
3月13日(木)	旧白沼小中 (音楽室)	9時30分～11時	白子沢、間瀬	13時～14時30分	沼沢1・2
3月14日(金)	梅花皮荘 (山崎屋)	9時30分～11時	小玉川、泉岡	13時～14時30分	長者原、玉川中里
3月17日(月)	りふれ (セミナー室)	9時30分～11時	三ヶ字、石滝	13時～14時30分	五味沢

※3月10日(月)から17日(月)の会場におきましては、午後の受付時間が例年と変更となっておりますので、ご注意ください。

【お願い】確定申告に必要な「利用者識別番号」の事前取得について

今後確定申告書は、原則書面ではなく電子データで長井税務署へ引き継ぐこととしております。その際に申告者の「利用者識別番号」が必要となりますので、事前に取得していただきますようお願いいたします。

すでに取得されているかたは、16桁の利用者識別番号が記載されている書面（税務署からのハガキ、町からのお知らせ等）を申告当日にお持ちください。

■取得方法 パソコンやスマートフォンを利用し、「e-Taxの開始（変更）届出書作成・提出コーナー」にアクセスし、取得してください。

■問合先 長井税務署（☎0238-84-1810）へ

利用者識別番号 開始届出書 検索

高齢者の障害者控除対象者認定制度について

障害者控除の認定を受けるには、町に申請する必要がありますので、下記にお問い合わせください。なお、身体障害者手帳等をお持ちのかたは、すでに障害者控除の対象者ですので申請の必要はありません。

■認定基準

・65歳以上のかた

・要支援以上の認定を受け、寝たきり・認知症等心身の状況により身体障害者等に準ずるかた

■申請・問合先 健康福祉課長寿介護担当（☎61-1000）へ

令和7年 小国町議会 第1回臨時会

令和7年第1回臨時会が1月8日に開催されました。令和6年度一般会計補正予算等が審議され、原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に6990万円を追加

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定を受け、職員給与の引上げに伴う人件費等を追加するほか、現下の著しい物価高騰を踏まえ、国の交付金を活用して、低所得世帯への給付を行うための経費を追加し、補正後の一般会計予算総額は85億8415万5千円となりました。

小国町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の設定について

今年度の人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて、一般職の給料表等の改定及び特別職の期末手当の改定など、所要の改正を行いました。

家畜の飼養頭数を報告してください

家畜伝染病予防法により毎年2月1日現在の飼っている頭数等の報告が義務づけられています。

■対象 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚（ミニブタ含む）、いのしし、馬（ポニー含む）、鶏（うこつけい、チャボ含む）、うずら、あひる（アイガモ含む）、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥を1頭・1羽以上所有しているかた
※ペット、学校等の飼育も含む

■その他 前年に報告されたかたには、報告用紙が1月末に送付されていますので、忘れずに提出してください。飼養を開始あるいは中止したかた、飼養しているのに報告用紙が届かないかたは、ご連絡ください。

■問合先 置賜家畜保健衛生所（☎0238-43-3217）へ

住民税非課税世帯への給付金の支給について

小国町では、特に物価高の影響を強く受けるかたを対象に、次の給付金を支給します。詳細が決まりましたら、対象となるかたへ別途ご案内を送付いたします。

■対象者

- ・令和6年12月13日時点で、小国町の住民基本台帳に登録のある世帯
- ・世帯全員が令和6年度分住民税均等割非課税である世帯

■支給額

- ・1世帯あたり3万円
- ・支給対象者（世帯主）の世帯員である18歳以下の児童1人当たり2万円

■申請方法等 具体的な申請方法やその他の支給要件等は、送付するご案内をご確認ください。

■問合先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

確定申告書作成会場の開設について

■開設場所 長井税務署 会議室

■開設時期 2月17日(月)～3月17日(月) ※土日祝日を除く

■開設時間 9時～17時

■その他

申告書作成会場の混雑緩和のため、入場される際は「入場整理券」が必要です。

入場整理券は当日会場で配付するもの（配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。）と、LINEから事前に発行するもの（事前発行可能期間が設けられています。）があります。

申告書作成会場では、スマホとマイナンバーカードを使用し、ご自身で申告書を作成、e-Taxにより送信（提出）していただきますので、お持ちのかたはご持参の上、ご来場ください。

なお、マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードが必要となります。

【スマホから確定申告】

スマホとマイナンバーカードを使って、自宅からe-Taxで手軽に確定申告ができます。

さらにマイナポータルと連携することで、医療費やふるさと納税など控除に関する情報を一括で取得することができるため、確定申告書の作成がより便利となります。

■申告期限・納期限

所得税及び復興特別所得税 3月17日(月)まで

消費税及び地方消費税 3月31日(月)まで

※申告方法の動画など、詳しくは国税庁HP

「確定申告特集ページ」をご覧ください。



■問合先 長井税務署（☎0238-84-1810）へ

冬季間の灯油等購入費の一部助成について【2月28日締切】

- 申請期間 2月28日(金)まで
- 受付時間 平日8時30分～17時15分まで
- 対象要件 令和6年10月1日現在で小国町に住所を有し、令和6年度の町民税非課税世帯であり、かつ65歳以上の高齢者、障がい者、母子・父子家庭、在宅系施設利用者世帯のかた
- 申請場所 健康管理センター
- 申請の際に必要なもの
 - ①交付申請書
 - ②申請者本人の印鑑（自署の場合は不要）
 - ③指定振込口座を確認できる通帳
 - ④非課税証明書（令和6年1月1日現在において小国町に住所がないかた）
- ※代理申請をする場合は、承諾書および代理で申請するかたの身分証明書が必要です。
- ※令和6年11月以降、すでに申請されたかたは対象外です。
- 問合先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

地域計画の案を公表します

町では、農業経営基盤強化促進法により、地域の農業者等との協議結果を踏まえて、令和7年3月までに地域農業経営基盤強化促進計画（地域計画）を策定する準備を進めています。

地域計画は、農地の効率的かつ総合的な利用を図っていくために定めるもので、地域計画の案については、次のように公表します。利害関係人は地域計画の案に対して意見書を提出することができます。

- 公表方法 町ホームページに掲載します。また、農林振興課で縦覧できます。
- 公表期間 2月3日(月)～20日(木)まで
- 意見書の提出 意見書の提出は、公表期間中にメールまたはファックスをお願いします。
- 利害関係人 農地の出し手や受け手、地区の農用地等を借り受ける意向のあるかた、協議の場に参加したかたなど
- 問合先 農林振興課（☎62-2408）へ

自動車の検査・登録手続きはお早めに!!

例年、年度末は自動車の検査や登録の手続きが集中し、窓口が大変混み合います。自動車の継続検査（車検）や、移転登録（名義変更）、抹消登録等の登録手続きは、お早めにお済ませください。

登録手続きに必要な書類等の案内は、山形運輸支局のホームページのご利用が便利です。

- 窓口開庁時間（土日祝日を除く）
8時45分～11時45分、13時～16時
- 問合先 山形運輸支局（☎050-5540-2013）へ

「ねんきんネット」ご利用のご案内

「ねんきんネット」は、スマートフォン等からご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

- ご自身の年金記録の確認
 - 将来の年金見込額の確認
 - 「ねんきん定期便」や各種通知書の確認
 - 国民年金保険料口座振替の申出 など
- また、「マイナポータル」と「ねんきんネット」を連携してさらに便利に利用できます。「マイナンバーカード」と「スマートフォン」を使用してぜひ次の登録をお願いします。
- 「ねんきん定期便」のペーパーレス化
 - オンラインでの確定申告に使える「公的年金等の源泉徴収票」、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子送付希望の登録
- ※税務署や市町村での確定申告においても「ねんきんネット」で各種通知書の確認から年金額等の入力・記入に利用できます。

- 問合先 ねんきん定期便・ねんきんネット専用番号（☎0570-058-555／03-6700-1144）へ

2月10日(月)は児童手当の支給日です

指定された請求者名義の口座に振り込みますので、ご確認ください。

児童手当は、年6回の偶数月の10日に、前月までの2か月分を支給します。10日が土日祝日の場合はその直前の平日に支給します。

- 問合先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

お知らせ

町営住宅入居者募集

①小坂町団地

3DK 4戸(1階2階4階)

②あけぼの高齢者団地

1LDK 2戸(1階)

■対象 世帯状況に応じた所得制限あり。②については60歳以上で自立した生活を送ることができるかた

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 2月10日(月)

◎入居時期 3月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当 (☎62・2431)へ

『やまがた縁結びたい』による結婚相談会

■日時 2月15日(土) 13時～16時45分

■場所 やまがたハッピーサポートセンター置賜支所(米沢市)

■対象 結婚を希望するかたまたはそのご家族(予約制)

■内容 婚活の仕方、お見合い相手の紹介などの個別相談

■その他 県登録ボランティア仲人「やまがた縁結びたい」を募集しています。詳しくは「やまがた縁結びたい」で検索ください。

■申込・問合先 やまがたハッピーサポートセンター(☎023・687・1972)へ

生活なんでも相談ダイヤル

■日時 2月26日(水)～27日(木) 10時～17時

■内容 生活全般に関する悩みや困りごと相談(借金、法律、家庭、就労他)

■相談方法

電話相談 ※事前申込不要
■相談・問合先 生活あんしんネットやまがた(☎0120・39・6029)へ

国家公務員採用試験の

お知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)及び一般職試験(大卒程度試験)を実施します。申込みはインターネットにより行ってください。申

込方法や受験資格等の詳しい内容については、「国家公務員試験採用情報NAVI」をご覧ください。

【総合職試験】

■申込受付期間 2月3日(月)～25日(火) ※受信有効

■第1次試験日 3月16日(日)

【一般職試験】

■申込受付期間 2月20日(木)～3月24日(月) ※受信有効

■第1次試験日 6月1日(日)

■問合先 人事院東北事務局 第二課試験係(☎022・221・2022)へ

国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

国の財政を支える国税専門官に、あなたもチャレンジしてみませんか?

■受験資格 平成7年4月2日から平成16年4月1日生まれのかた及び平成16年4月2日以降生まれのかたで次に掲げるかた

①大学(短大を除く)を卒業したかた及び令和8年3月までに大学を卒業する見込みのかた

②人事院が①に掲げるかたと同等の資格があると認めるかた

■申込受付期間 2月20日(木)から3月24日(月)まで

■申込方法 インターネット(国家公務員試験採用情報NAVI)からお申込みください。

■第1次試験日 5月25日(日)

■問合先 仙台国税局人事第二課試験研修係(☎022・263・1111 内線3236)へ

東北農林専門職大学「新規就農支援研修」研修生募集

■研修期間 1年間(令和7年4月～令和8年3月)

■募集人員 50人

■募集対象 県内で就農し、所得向上を目指すかた

■研修内容 農作業実習と講義を組み合わせた研修

■受講料 無料(テキスト等の研修実費は自己負担)

■募集締切 2月28日(金)

■申込・問合先 東北農林専

門職大学キャリアサポート・
研修センター（☎0233-
2218794）へ

県立やまなみ学園 会計年度任用職員募集

■募集職種・人数 保育士（知的障がい児の支援）2人

■施設所在地 長井市

■募集対象 保育士資格を所有するかた（年齢制限なし）

■採用・面接日時 随時（4月から勤務を希望する場合）は要相談

■問合せ やまなみ学園庶務係（☎0238-8819311）へ

やまがた合同企業説明会 2026

【山形会場】

■日時 3月2日（日） 13時～16時30分

■場所 山形ビッグウイング

■参加企業 160社程度

■対象 令和8年3月卒業予定の学生、既卒3年以内のかた

■問合せ 山形労働局職業安定部職業安定課（☎0231-62616109）へ

求 人 情 報

右の表は1月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へ

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
株式会社 旭林業	林業技術士、大型運転手	3人	変形労働時間制 8:00～17:00
小国開発 株式会社	普通作業員	5人	8:00～17:00
山和建設 株式会社	事務員（総務部）	1人	7:45～17:00
有限会社 小国技研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	2人	8:00～17:00
（事業所の意向により公開していません）	内職担当／山形県	1人	変形労働時間制 8:30～17:30
モメンティブ・テクノロ ジーズ・山形株式会社	製造技術担当／山形県西置賜郡 ※年間休日数：125日 オペレーター／山形県西置賜郡 ※年間休日数：125日	3人 5人	フレックスタイム制 8:20～17:10 交替制（シフト制） 8:20～16:50他
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	（臨）事務補助員	2人	8:30～17:15
特別養護老人ホーム さいわい荘 （社会福祉法人 小国福祉会）	介護員（未経験者応募可・事前見学可能） 看護師	1人 1人	交替制（シフト制） 6:30～15:30他 交替制（シフト制） 8:00～17:00他
株式会社 ニチイ学館 山形支店	（請）医療事務（小国町）	1人	8:30～17:15
クアーズテック合同会社 小国事業所	熱処理炉オペレーター／経験不問	4人	交替制（シフト制） 8:20～16:50他
	MCオペレーター	1人	交替制（シフト制） 8:20～16:50他
	熱処理炉オペレーター	2人	交替制（シフト制） 8:20～16:50他
	検査オペレーター	1人	交替制（シフト制） 8:20～16:50他
株式会社 山芳工務店	電気設備工	3人	9:00～18:00
株式会社 横川建設	事務員	2人	8:00～17:00
	現場管理（1級又は2級土木施工管理技士）	1人	8:00～17:00
	作業員（分別作業等）	2人	8:00～17:00
	重機オペレーター見習い	2人	8:00～17:00
社会福祉法人 小国町社 会福祉協議会	一般事務・経理事務	1人	8:30～17:15
株式会社 ビーネックス テクノロジー 仙台オフィス	半導体部材製造設備の生産技術業務	1人	8:20～17:10
株式会社 KS産業	試験係（技術）【有資格者】	1人	8:00～17:00

今月の納税 2025.2

2月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

● 2月26日（水）

水道料、下水道料、簡易水道料

● 2月28日（金）

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合せ 税務課税政管理室
(62-2403) へ



戸籍のまど

(12 月 届 出 分)

誕生おめでとうございます。

大 宮 遠 藤 胡^{くる}桃^み (成桃 晃代
あけぼの 赤 石 すず (凱 斗
遥

結婚おめでとうございます。

（ 哉 竜 藤 齋 沢 味 五
奈 漣 藤 伊 沢 井 岩

おくやみ申し上げます。

岩井沢今野孝	(75)
太鼓沢安部忍	(91)
折戸齋藤軍一	(83)
小国梅津秀昭	(60)
松岡渡部三治	(92)
西田仁科キヨ子	(92)
古田木村トシエ	(91)
西股菅部セツ子	(89)
小貝安部たつの	(96)
片田佐藤保子	(98)
古田宮進	(97)
大沢山遠藤みち彦	(100)
荒	(88)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和6年12月31日現在）

人口	男	3,300人	(- 12)
	女	3,237人	(- 10)
	計	6,537人	(- 22)
世帯数		2,935世帯	(- 8)

編集後記

町民の森で
行われた「大
さいず焼き」
には、地区内
外から多くの
正月飾りが集
まりました。

わらも通常より二回
りほど大きく積み重
ねられ、燃え上がる
様子も迫力がありま
した。参加した子ど
もたちはさいず焼き
の火でもちやマシユ
マロを焼き、大きな
口を開けて、美味し
そうに頬張っていま
した。

(阿部)

2月のスポーツイベント



動いて健康サプリ

「フレイル予防のためのマシントレーニング」

■日 時 2月15日(土) 10:00~11:15
■場 所 小国町民総合体育館
■対象者 どなたでも
■参加費 500円~750円(保険料込)
■持ち物 室内シューズ、タオル、飲み物など
■申込締切 2月12日(水)

■申込・問合せ
(☎62-5808)へ

特定非営利活動法人

特定非営利活動法人
おぐに Yui
スポーツクラブ

相談

▽年金相談

■日 時 2月19日(水)10:30~13:30
■場 所 役場
■対応者 米沢年金事務所職員
■申込・問合せ先 町民課住民窓口担当へ

▽行政相談

■日 時 3月1日(土)13:00~15:00
■場 所 おぐに開発総合センター
■対応者 行政相談委員 林公子氏
■問合せ先 町民課町民生活担当へ

小国町漁協わかさぎ釣り大会

小国町漁業組合では町民を対象としたわかさぎ釣り大会を開催します。

■日 時 3月2日(日) 9時～
■場 所 横川ダム
■対象者 小国町民
■参加費 3,000円(昼食・保険料込み)
■申込方法



参加申込は
こちらから

2月15日(土)まで小国町漁業組合ホームページから申込みください。なお、雪の状況により変更となる可能性があります。

■申込・問合せ先 小国町漁業組合 (☎87-1944) へ



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 (代) fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112
●商工労働政策室 / 観光交流推進室 ☎ 62-2416
●住民窓口室 ☎ 62-2260
●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室 / 次期総合センター建設推進室 ☎ 62-2264
●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
●町民生活室 ☎ 62-2261
●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
●農林振興室 ☎ 62-2408
●税政管理室 ☎ 62-2403
●議会事務局 ☎ 62-2448

総合センター図書室から

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

◇婚活マエストロ 宮島 未奈子
◇人魚が逃げた 青山 美智子
◇いのちの車窓から2 星野 源子
◇あの世でも仲良う暮らそうや 信友 直子
◇宿根草のナチュラルガーデン 萩原 範雄

～蔵書点検による休室のお知らせ～

蔵書点検を実施するため、3月1日(土)～10日(月)までの間、図書室を休室いたします。なお、図書の返却は1階の温泉受付、2階の教育委員会で承ります。

また、学習室として3階の保健相談室を開放しますので、ご利用ください。

■問合先 教育振興課（☎62-2141）へ

保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■1歳6カ月児健診

・期 日 2月7日(金)
・受付時間 12:30～13:00
・対 象 令和5年5月、6月、7月、8月生まれ

■2歳児歯科健診

・期 日 2月19日(水)
・受付時間 13:00～13:15
・対 象 令和4年5月、6月、7月、8月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター（☎61-1000）へ

子育て支援センターから

■2月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:00～11:30・13:00～16:00 場所：子育て支援センター 6日(木)、12日(水)、26日(水)は健康管理センターで実施します。	不要
おしゃべりカフェ	2/13(木)	14:00～16:00・子育て支援センター	要

■2/8(土)に「あそびの広場」を実施します。

時間：9:00～11:30・13:00～16:00

場所：健康管理センター（申込不要）

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点 体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター（☎090-9015-8330）へ

生徒の声

今回の発表会では、役場のかたや地域のかたがたに自分のマイプロを聞いていただき、マイプロだけにとどまらず、将来につながるようなアドバイスをいただくことができました。

5年後の小国町では、地域の高齢者と若者世代の活発なコミュニケーションが生まれ、町全体が活気にあふれることを期待しています。

僕の取り組みはマイプロとしてはこれで終わりますが、将来、小国に戻ってきたときに、若者と高齢者が繋がれるコミュニケーションを築きたいと考えています。



▲「高齢者との交流を経て」というテーマで発表した井上勇太くん
地域サロンなどに参加して、幅広い世代との交流した経験をもとに5年後の小国町の構想を語った。

挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信④～

3年生地域構想学発表会

1月15日(水)、小国町役場の大会議室にて、3年生の地域構想学の発表会が行われました。2年時から2年間かけて取り組んできた一人ひとりのマイプロジェクトから、小国町の5年後の未来を構想し、町に対して提案を行いました。



新町70周年記念

写真で振り返る 白い森の国おぐに No.9



⑨第19回町民スキー大会・第1回地区対抗スキー大会（昭和56年2月）

昭和56年、片岩スキー場（現：横根スキー場）を会場に第1回地区対抗スキー大会が開催されました。大会には町内11地区が参加し、南部地区が初代王者の栄冠に輝きました。

種目はアルペンスキー、クロスカントリーのほか地区対抗リレーが行われ、後の大会ではジャンプ競技が追加されました。当時のスキー大会は競技性が強く、元国体選手や競技大会で活躍する子どもたちが参加し、競い合っていたそうです。

現在はよりレクリエーション性が高いウィンタースポーツ大会として開催されており、今年は2月16日に2019年以来、6年ぶりに大会の開催が予定されています。